

2016 Interim Business Report

第15期中間ビジネスレポート

2015年4月1日 » 2015年9月30日



DRECOM[®]
with entertainment

証券コード：3793

株式会社ドリコム

<http://www.drecom.co.jp/>



ごあいさつ

代表取締役社長
内藤 裕紀



みなさまには平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。2015年9月期の事業概況について、ご報告させていただきます。

当社グループが属するインターネットビジネス業界は、引き続き著しいスピードで変化を遂げております。なかでも、スマートフォン向けサービスは、スマートフォンの急速な普及スピードと機材の性能向上により、新サービスが次々と創出され、市場の拡大とともに競争の激化が続いております。このような環境の中、当社グループは、スマートフォン向けサービスを軸に、既存サービスの拡充および新規サービスの開発に注力を続けております。

コンテンツサービスにおいて、主力のソーシャルゲーム事業では、他社配信アニメ著作権ゲームが、前事業年度に引き続きユーザーからの支持を獲得し、業績へ安定的に寄与しました。オリジナルゲームでは、「フルポッコヒーローズ[®]X」が、他社コンテンツを利用したコラボレーション・キャンペーンおよび

テレビCMを中心としたプロモーションを展開して売上を伸ばしました。また、「ちょこっとファーム」が、中核ユーザーに焦点をあてた運用・サポートに注力し、売上水準を維持しました。

ソーシャルラーニング事業では、楽天株式会社との合併事業体制の下、既存サービスの英語学習アプリ「えいぽんたん！」の運用とともに、そのノウハウを活かした新サービスとして「きこえ〜ご」をリリースし、事業拡張および採算性向上に取り組みました。

広告メディアサービスでは、拡大する動画広告の需要に対応すべく、主力サービスの動画リワード広告サービス「poncan ビデオアド」を刷新し、「DreeVee」（ドリービー）をリリースしました。「DreeVee」では、動画掲載方法の多様化により「poncan ビデオアド」と比較して幅広い業種へのサービス提供が可能となったことから、新たな業種の顧客開拓に努めました。メディア事業においては、ミュージックプレイヤーアプリ「DropMusic」の運用のほか、新たな領域でのサービス開発に取り組みました。

今後につきましては、スマートフォン向けコンテンツ市場において、さらなる競争の激化が予想されます。このような環境の中、当社グループは市場の急速な変化に対応し、既存サービスの拡充と多様化するユーザーニーズを捉えたサービスの開発に努めてまいります。また、事業部間の連携を促進し、各事業部の有する強みを融合することでシナジーを高め、事業の拡大を目指してまいります。

事業概要

ドリコムの子ビジネスは、ソーシャル（オンライン上での人と人とのコミュニケーション）を軸とした3領域の事業で構成されています。ソーシャルゲームが売上を牽引する主力事業となっています。

ソーシャルゲーム事業



ソーシャルゲーム事業では、主にスマートフォンを使って遊べるゲームを開発・運用しております。ユーザーの動向および市場環境を適切に把握するだけでなく、スマートフォンならではの遊び方や、使い心地を重視したゲーム開発に取り組み、面白さを継続的に提供するゲームづくりを行っております。

ソーシャルラーニング事業



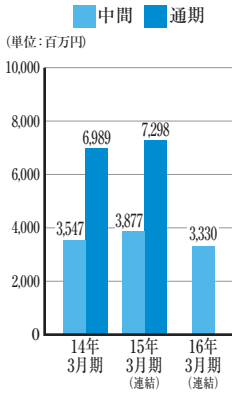
ソーシャルラーニング事業では、英語学習アプリを開発・運営しております。社会人になってからの勉強は意欲を保ちにくいものですが、アプリ内でユーザー同士コミュニケーションを行い、競い合い、励まし合う仲間をつなげることで、意欲を保ち学習が継続しやすい環境を提供しております。

広告メディア事業

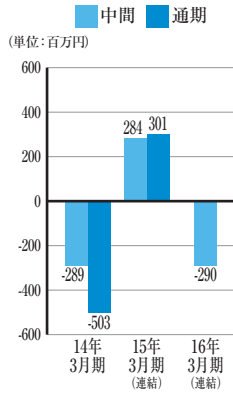


広告メディア事業では、独自の動画リワード広告サービス「DreeVee」と、スマートフォン向けコンテンツ事業者を対象とした広告サービス「HeatAppReward」「フライングガチャ」を展開しています。また、600万以上ダウンロードされている「DropMusic」などのアプリを開発・運用しております。

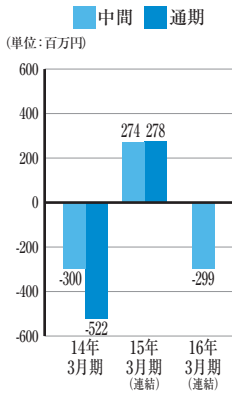
売上高



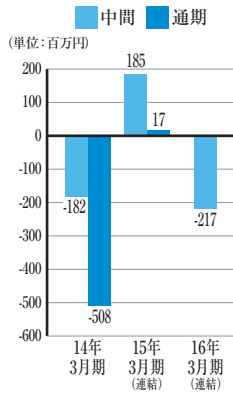
営業利益



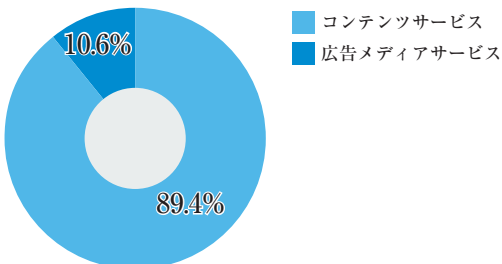
経常利益



親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益



セグメント別売上高構成比



当中間期の取り組み

4月 「えいぼんたん！」が 2周年を迎えました！

英語学習アプリ「えいぼんたん！あなたのレベルで学べる英単語」が2周年を迎えました。

現在、多くのユーザーに利用いただいております。累計190万ダウンロードを超えました。



5月 「フルボッコヒーローズ[®]X」の テレビCM放映開始！

「フルボッコヒーローズ[®]X」のテレビCMの放映を、2015年5月2日から5月10日まで全国6地区(北海道、宮城、中京、関西、広島、福岡)で行いました。



7月 動画リワード広告サービス 「poncan ビデオアド」が 「DreeVee」にリニューアル！

動画リワード広告サービス「poncan ビデオアド」を、「DreeVee」へ名称を変更し、リニューアルいたしました。

「DreeVee」では動画掲載方法を多様化させることで、EC企業だけでなく幅広い顧客のニーズに対応しております。



会社概要・株式情報

会社概要 (2015年9月30日現在)

商号	株式会社ドリコム
本社所在地	〒153-0064 東京都目黒区下目黒1丁目8番1号 アルコタワー17階
設立	2001年11月13日
資本金	1,190百万円
代表取締役社長	内藤裕紀
従業員数	273名
主な事業内容	・モバイル/PC向けコンテンツの企画・提供 ・コンテンツ事業者に対する広告サービス提供、広告収益型メディアの開発・提供
連結子会社 (2015年9月30日現在)	株式会社Ignom、株式会社ハッピーホッピーハッピー、 株式会社グリモア、株式会社ReDucate

役員 (2015年9月30日現在)

代表取締役社長	内藤裕紀
取締役	菅原勇祐
取締役	後藤英紀
取締役	石川智哉
取締役 監査等委員	南敬三
取締役 監査等委員	青木理恵
取締役 監査等委員	村田雅夫

(注) 1. 当社は2015年6月23日から監査等委員会設置会社に移行しております。
2. 石川智哉氏、南敬三氏、青木理恵氏、村田雅夫氏は社外取締役であります。

株式の状況 (2015年9月30日現在)

発行可能株式総数	21,760,000株
発行済株式の総数	13,891,000株
株主数	5,859名

大株主 (上位10名) (2015年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
内藤裕紀	5,390,000	38.802
楽天株式会社	2,675,000	19.257
廣瀬敏正	366,800	2.640
DAIWA CM SINGAPORE LTD - NOMINEE YOHEI INOUE (常任代理人 大和証券株式会社)	277,500	1.997
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)	233,200	1.678
小上勝造	154,000	1.108
小柳 滋	95,000	0.683
廣田証券株式会社	82,021	0.590
松井証券株式会社	77,900	0.560
株式会社SBI証券	72,500	0.521

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡下さい。

株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法	当社のホームページに掲載する。 http://www.drecom.co.jp/ir/kessan/
上場証券取引所	東証マザーズ

ホームページ/IR情報のご案内

当社に関する最新動向や情報をお伝えしております。



<http://www.drecom.co.jp/ir/>